

- 問1 室町時代後半から戦国時代にかけて、各地で勢力を強めた戦国大名は、家臣や領民を統制し、自らの領国を独自のルールで支配しようとした。このように、戦国大名が領国支配のために独自に制定した法律を何といいますか。 (2021年 岡山県公立入試 類似)
1. 武家諸法度
 2. 十七条の憲法
 3. 御成敗式目
 4. 分国法
- 問2 16世紀のポルトガルによる日本への鉄砲伝来やキリスト教の布教は、当時のヨーロッパにおける宗教的情勢と深く関わっています。カトリック諸国がアジアへの進出を強めた背景について、正しい用語を組み合わせた説明を選びなさい。 (2021年 愛知県公立入試 類似)
1. 十字軍の遠征によってカトリックが衰退したため、新しく誕生したプロテスタントが海外貿易を主導した。
 2. 宗教改革を弾圧したカトリック諸国が、プロテスタントと協力してアジアでのキリスト教布教を進めた。
 3. 宗教改革によって誕生したプロテスタントに対抗し、カトリックが海外進出を通じて勢力拡大を図った。
 4. ルネサンスの影響で誕生したプロテスタントが、カトリックを国外へ追放するために海外進出を支援した。
- 問3 戦国大名が制定した「分国法」の内容や目的について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 山口県公立入試 類似)
1. 領国を独自に統治するため、家臣同士の喧嘩を両者とも処罰する規定などを盛り込んだ。
 2. 明治政府が近代的な国家を樹立するために、国民の権利と義務を定めた。
 3. 江戸幕府が全国の大名を統制するために、城の修理を制限することなどを目的とした。
 4. 鎌倉幕府が御家人同士の土地争いを公平に裁判するために、源頼朝以来の先例をまとめた。
- 問4 15世紀後半、ポルトガルの支援を受けたバスコ・ダ・ガマが、リスボンを出発してアフリカ大陸南端の喜望峰を経由し、到達に成功した地域はどこですか。 (2020年 新潟県公立入試 類似)
1. 北アメリカ
 2. カリブ諸島
 3. 中国
 4. インド
- 問5 戦国時代、現在の福井県にあたる北陸地方の要所に位置し、戦国大名の朝倉氏が有力な家臣を城下町へ集住させて築き上げた拠点の名称を選びなさい。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
1. 一乗谷
 2. 山口
 3. 安土
 4. 小田原
- 問6 15世紀後半に京都で始まった大規模な戦乱をきっかけに、室町幕府の権威が衰え、下の身分の者が実力で上の身分の者を倒して地位を奪うという社会的な風潮が広まりました。この風潮を漢字3文字で何といいますか。 (2020年 千葉県公立入試 類似)
1. 執権政治
 2. 下剋上
 3. 惣一揆
 4. 徳政令
- 問7 室町幕府の権威が衰退した戦国時代、各地で実力を持った戦国大名が登場しました。彼らが幕府の法律に頼らず、自らの領国を独自に支配し、家臣や民衆を統制するために制定した法律を何といいますか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
1. 武家諸法度
 2. 御成敗式目
 3. 分国法
 4. 公事方御定書
- 問8 日本地図において、中国地方の日本海側に面した島根県に所在し、かつて「灰吹法」という技術を導入して生産量を飛躍的に高めた銀山を次の中から選びなさい。 (2016年 鳥取県公立入試 類似)
1. 石見銀山
 2. 生野銀山
 3. 足尾銅山
 4. 富岡製糸場
- 問9 加賀の一向一揆が、同時期に発生した「土一揆」などの他の社会運動と異なり、守護大名を倒して約100年もの長期にわたる自治を維持できた最大の要因として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 高知県公立入試 類似)
1. 惣村と呼ばれる村の自治組織が、室町幕府の將軍から直接的な軍事的支援を受けていたから。
 2. 守護大名が自ら権限を放棄し、農民たちに土地の所有権と徴税権を全面的に譲渡したから。
 3. 浄土真宗（一向宗）という宗教的な信仰を通じて、農民や地侍が極めて強固に団結していたから。
 4. 加賀国においてのみ、鉄砲などの新式兵器を輸入するための自由貿易港が独占的に認められていたから。
- 問10 戦国大名が「分国法」を制定した主な背景や目的として、最も適切な説明を選びなさい。 (2023年 福井県公立入試 類似)
1. 鎌倉幕府が御家人たちの領地争いを裁判によって公正に解決し、武士の支持を集めようとしたから
 2. 江戸幕府が大名たちの婚姻や城の修理を制限し、全国の諸大名を統制しようと考えたから
 3. 明治政府が近代的な国家を建設するために、西洋の法制度を取り入れて国民の権利を定めようとしたから
 4. 応仁の乱を経て室町幕府の支配力が弱まったため、大名が実力で自国の武士や民衆を統制する必要があったから
- 問11 ルターが始めた宗教改革において、彼はキリスト教徒が信仰の根拠として最も重視すべきものは何であると主張しましたか。 (2018年 福島県公立入試 類似)
1. 免罪符（贖宥状）
 2. 聖書
 3. 教会が定めた儀式
 4. ローマ教皇の命令
- 問12 ポルトガルがバスコ・ダ・ガマを派遣し、アフリカ南端を経由するインドへの新航路を開拓させた主な理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 新潟県公立入試 類似)
1. 地動説を証明するために、西回りで航海して地球を一周することが目的であったため。
 2. 北アメリカ大陸にあると信じられていた黄金の国「ジバング」を探索するため。
 3. イスラム商人やイタリア諸都市に仲介料を奪われず、高価な香辛料を直接入手するため。
 4. 当時中国を支配していた元との貿易を拡大し、絹織物や陶磁器を大量に輸入するため。
- 問13 戦国時代、室町幕府の支配力が弱まる中で、各地の戦国大名が自らの領国内の家臣や領民を統制するために独自に定めた法律を何と呼びますか。 (2020年 佐賀県公立入試 類似)
1. 公事方御定書
 2. 武家諸法度
 3. 御成敗式目
 4. 分国法（家法）
- 問14 1549年、日本の鹿児島に上陸し、キリスト教を日本に初めて伝えたイエズス会の宣教師は誰ですか。 (2017年 京都府公立入試 類似)
1. マルコ・ポーロ
 2. マゼラン
 3. フランシスコ・ザビエル
 4. ヴァスコ・ダ・ガマ
- 問15 戦国時代の九州において、ポルトガルやスペインとの南蛮貿易の利益を得ることを目的の一つとして、みずからキリスト教に入信し、宣教師を保護した大名を総称して何と呼びますか。 (2025年 京都府公立入試 類似)
1. キリシタン大名
 2. 寄親
 3. 守護大名
 4. 戦国大名